

News Release

2014年11月17日

報道関係者各位

イーソル株式会社

マルチ・メニーコア技術の日本市場での利活用を推進する

「組込みマルチコアコンソーシアム」に加盟

～イーソルのマルチ・メニーコア分野でのリーダーシップを活用し、国際標準化や国際業界団体との連携に寄与～

イーソル株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：長谷川 勝敏、以下イーソル）は、名古屋大学を中心とする産学連携グループが本日設立した、「組込みマルチコアコンソーシアム」に加盟したことを発表します。イーソルは、本コンソーシアムの立ち上げ準備段階から参画しており、副会長を受任しました。イーソルは、マルチ・メニーコア分野におけるリーダーシップを活用し、本コンソーシアムが目指す、日本市場でのマルチ・メニーコア技術の活用推進に寄与していきます。

「Embedded Technology 2014 組込み総合技術展」併催セミナー「組込みマルチコアサミット2014」（日時：2014年11月20日（木）13:00～17:00、会場：パシフィコ横浜 アネックスホール 2F 【F204】（神奈川県横浜市））において、本コンソーシアムの詳細が発表される予定です。

自動車やロボット、産業機器、医療機器などの組込みシステムは、ネットワーク化や画像処理の高度化などが進んだ結果、膨大な計算のリアルタイム処理が必要になってきています。このような高度なシステムでは、省電力で、かつ高いコンピューティングパワーを発揮するマルチ・メニーコアプロセッサが最適です。しかし、マルチ・メニーコアプロセッサは、アーキテクチャや機能性能がベンダごとに多様なので、ソフトウェア設計の自由度が高い反面、マルチ・メニーコア技術に精通した複合的な技術や知見を必要とします。このため、設計、開発、検証を支援するツールやランタイムソフトウェアを含むソフトウェア開発環境の整備が課題です。これを解決するために、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）のマルチ・メニーコアプラットフォーム標準化プロジェクト（※）では、ハードウェアを抽象化する記述方式「Software-Hardware Interface for Multi-many-core（SHIM）」の標準化が進められています。組込みマルチコアコンソーシアムは、SHIMを活用した設計方法論を産学合同で確立し、システム、ソフトウェア、ツール、半導体の各社を含むエコシステム構築を推進することで、マルチ・メニーコア技術の利活用の促進を目指しています。さらに米 Multicore Association と連携し、SHIM の国際標準化を進めます。

イーソルは、商用では世界初となるメニーコアプロセッサ対応リアルタイム OS 「eSOL eMCOS」を開発しました。eMCOS、ソフトウェア開発用プラグインツールと各種ミドルウェアをパッケージ化した「eSOL eMCOS SDK」を間もなくリリース予定です。さらに自社での研究・開発に加え、産学連携や国内外の業界団体での活動、学会での論文発表など、マルチ・メニーコア技術の普及・推進に向けて積極的に活動しています。米国 Multicore Association では、Software-Hardware Interface for Multi-many-core（SHIM）ワーキンググループのチェアを務めています。

※）「多様なマルチ・メニーコアの高度な活用を可能にする標準プラットフォーム開発とエコシステム構築による省エネルギー技術の実用化」をテーマに、マルチ・メニーコアプラットフォーム標準化委員会（イーソル、キャッツ株式会社、株式会社東芝、株式会社トプスシステムズ、名古屋大学、日本電気株式会社、ルネサス エレクトロニクス株式会社、早稲田大学）が研究開発を進めているプロジェクト。

参考：<http://www.nedo.go.jp/content/100508843.pdf>

イーソル株式会社 ソフトウェア技術統括責任者 兼 技術本部長 権藤 正樹 のコメント

「イーソルは、Multicore Association SHIM ワーキンググループのチェアという立場を活用し、本コンソーシアムとのスムーズな相互連携とともに、日本発の技術の国際標準化を推進することで、日本の製造業の競争力向上に貢献していきます。さらに、標準技術を自社製品に取り込んで、eMCOS をはじめとする弊社製品ユーザーのメリットを最大化していきます。」

補足資料

eSOLEMCOS について

eSOLEMCOS (イーソル エムコス) は、商用では世界初の組込みシステム向けメニーコアプロセッサ対応リアルタイム OS です。メニーコアプロセッサは、サイバーフィジカルシステム、画像認識やネットワーク通信、車載、医療、交通システム、エネルギー、ロボットなど、消費電力を抑えながらより高度な制御が求められる高度なシステムで採用が見込まれています。eMCOS は、これまでのリアルタイム OS とはまったく異なる「分散型マイクロカーネルアーキテクチャ」を採用することで、数十、数百のコアを持つメニーコアプロセッサの性能を最大限に引き出します。さらに、特許出願中の「セミプライオリティベーススケジューリング」(特願 2012-247172) を搭載することで、メニーコアで期待される高いパフォーマンスとスケラビリティに加えて、組込みシステムに不可欠なリアルタイム性を両立しています。また、シングルコアプロセッサやマルチコアプロセッサと同じプログラミングモデルとインターフェースを利用した、従来の方法でアプリケーションを開発できます。

▽ 「eSOLEMCOS」詳細 : <http://www.esol.co.jp/embedded/emcos.html>


イーソル株式会社について

イーソル株式会社は「Inside Solution」をブランドスローガンに、1975 年の創業以来、組込みソフトウェア業界、および流通・物流業界で実績を重ねて参りました。ユビキタス社会を内側から支える技術者集団として、お客様の満足を第一に、開発、販売からサポートまで一貫したサービス、そしてトータルソリューションを提供しております。弊社は創業直後より 30 年以上にわたって、高信頼かつ高性能の組込み OS・開発環境・各種ミドルウェアを自社開発、販売し、デジタルカメラなどの情報家電製品から車載情報機器や人工衛星システムにいたるまで、数多くの組込みシステムに採用いただいています。日本市場のみならず、北米、ヨーロッパ、アジア市場向けに製品・サービスの販売活動を広げています。さらに、顧客様のシステムに特化した組込みアプリケーション開発やコンサルテーションも創業時より行っており、これら様々な規模のシステム開発実績による技術とノウハウの蓄積を背景としたサービスは、多くの顧客企業様より高いご信頼をいただいております。また、組込み技術の応用市場としての流通・物流業界においても、指定伝票発行用車載プリンタ、耐環境ハンディターミナル、冷凍庫ハンディターミナルなどの製品企画および販売を行い、高い評価をいただいております。

▽ eSOL ホームページ : <http://www.esol.co.jp/>

*記載された社名、団体名および製品名は商標または登録商標です。

■ 本リリースに関するお問い合わせ先

 イーソル株式会社 マーケティング部

Tel : 03-5302-1360 / Fax : 03-5302-1361

e-mail : media@esol.co.jp

URL : <http://www.esol.co.jp/>